

# フロンティア 九州

## 第7部 未来の仕掛け人④

大名や百道地区を中心  
に、数多くのソフト開発  
ベンチャーが拠点を構え  
る福岡市。その中でコン  
ピュータコンビニエンス  
は「カオス理論」という  
数学理論を用いた独自の  
ソフト開発で異彩を放  
つ。同社社長の野藤泰昇  
(61)が「無限の可能性  
を感じる」と胸を張るよ  
うに、そのユニークさは  
大手企業を相次ぎ共同研  
究・開発に呼び込んでい  
る。

カオス理論は一見複雑  
に見える現象から、いく  
つかの規則性を見出し  
て判別・予測する数学理  
論。ある一つの現象が、

### 投薬の判定短縮

野藤は本来、技術者で  
はない。証券会社の営業  
新聞記者、統計センタ  
ーのデータ処理など様々  
な職種で経験した後、一  
九八四年に会社を設立。そ  
の直後に同理論と出会っ  
た。データの世界でも生  
きてきた野藤は「よりあ  
いまいに見える現象を数  
値化して予測できるので  
は」と考え、技術者を集  
める。株価や百貨店の来  
客数を分析・予想するソ

# カオス理論 大手と応用

コンピュータ  
コンビニエンス社長  
**野藤泰昇氏**



野藤氏はカオス解析ソフトの可能性に賭けている

フトを開発、販売したの  
が始まりだった。  
同社の主力事業は情報  
技術(IT)技術者の派  
遣で、二〇〇二年九月期  
の売上高は一億円と、ま  
だ全体の二割にすぎな  
い。ただ、野藤は「カオ  
スという物差しを当てる  
分野。大塚製薬グルー

## 医療・健康で解析ソフト

### IT化に利点 潜在市場も大

ソフト開発ビジネスが  
今後も成長を続けるのは  
間違いない。中でも医療  
・健康関連分野は、高齢  
化社会の進展も相まって  
大きく伸びる見通しだ。

医療分野だけでも電子  
カルテや電子医療機器、  
インターネットで遠隔地  
でも医師が診察できるシ  
ステムなども普及が本格  
化する。これらを制御す  
るソフトのすそ野は大き  
く広がる。厚生労働省は  
電子カルテだけでも約二

兆円の潜在市場があると  
みている。  
医療の質の向上や情報  
開示などの観点から、医  
療のIT化の利点は大き  
い。コンピュータコンピ  
ュエンスのようなユニ  
ークなソフト開発が様々  
な形で進展するだろう。

と共同で昨年「指先で投  
薬効果を判定できるシス  
テム」の開発に成功した。  
自律神経がどの程度機能  
しているかが分かる「脈  
波」を、指先に取り付け  
たセンサーで読み取りカ  
オス理論を使ったソフト  
で薬の効き具合を解析す  
る。例えば抗うつ剤なら  
ば従来の六分の一程度に  
投薬効果の判定時間を短  
縮できるという。

奈川県横須賀市)から持  
ち掛けられたのは、車の  
運転中に疲労度を測定す  
るシステムだ。

健康管理向けを中心に研  
究開発を進める方針だが、  
一方で「津波や地震など  
を予測するソフト」も現  
在、構想中だ。当面、五  
年後にカオス解析ソフト  
で年商二十億円を目指す  
「カオスの市場規模は無  
限大」と、その先にも  
っと大きな市場をにら  
む。

### 運転の疲労測定

さらに日産自動車から  
共同研究のアプリが  
誘いが来ているという。  
野藤は今後も医療や健

「カオス解析ソフトを  
ICTチップのように生活  
のあらゆる場面に、気づ  
かぬ所まで入り込んで  
存在にしたい」。野藤  
は可能性を信じている。

敬称略